

都道府県会長会 蓬会長挨拶

都道府県会長会の開会にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

都道府県会長、事務局長の皆様には、お暑い中遠路ご参集いただき誠にありがとうございます。

先週には、大型の台風第8号と台風に刺激された梅雨前線により、日本各地で猛烈な豪雨となり甚大な被害が生じました。被害にあわれた皆様に対し心からお見舞い申し上げますとともに、尊い命を失われた方々のご冥福をお祈りいたします。

さて、第186回通常国会は、去る6月22日の会期末をもって閉会し、我々が危惧しておりました「道州制推進基本法案」の上程は見送られました。

これは、全国の町村議会議長が一致団結し、「道州制の導入に反対する意見書」の提出や地元選出

国会議員に対する「法案提出阻止」の働きかけなど、法案提出阻止に向け積極的に行動した結果の賜物であり、会長各位のご協力並びにご尽力に厚く御礼を申し上げます。

しかしながら、自民党の道州制推進本部は、法案提出をあきらめたわけではなく、秋に召集されるであろう臨時国会への法案提出を視野に入れ、閉会中も党内調整を図っていくものと思われ、依然として予断を許さない状況にあります。

本会といたしましては、道州制導入断固反対の姿勢を貫くためにも、法案の上程阻止に向けた活動を継続していくとともに、「道州制と町村議会に関する研究会」において、今後の町村運営のあり方を探求し、道州制に依らない町村議会のあり方について検討を進めていく所存ですので、引き続き、ご協力をお願い申し上げます。

さて、本日の都道府県会長会の主な議題は、欠

員が生じております役員の補欠選任と、平成 27 年度国の予算編成並びに施策に関する要望となっております。

この要望は、毎年 8 月に始まる国の概算要求のあわせて各省庁へ提出するものであると同時に、秋の議長大会に提案する要望の基盤となるものです。

提案する項目は、「東日本大震災からの復興と大規模災害対策の確立」をはじめ、「分権型社会の実現」、「町村財政の強化」、「議会機能の強化」、「農業・農村振興対策の強化」など、町村行財政基盤の強化、地域経済の活性化及び町村議会の機能強化に関わる重要な案件ばかりですので、忌憚のないご意見をいただき、慎重審議いただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、私が全国会長の重責を拝命

してから、丁度1年が経過しようとしております。

この間、多くの国・政党等との会議に出席して痛感しましたことは、住民の声に耳を傾け、きめの細かい住民サービスを実践することの重要性であります。

自分達のまちは、自分達の手で作ることを念頭に、町村自治振興のため、役員一同、残りの任期を精一杯務め上げる所存ですので、引き続きのご支援、ご協力を切にお願い申しあげ、開会にあたっての挨拶といたします。

平成26年7月16日

全国町村議会議長会
会長 蓬 清二